

# 平成17年春季研究発表会

## 特別テーマ「共生社会とOR」

日程： 平成17年3月16日（水）、17日（木）

場所： 東京農工大学 小金井キャンパス（東京都小金井市中町2丁目）

大学HP <http://www.tuat.ac.jp/>

### 特別講演：

会場： 東京農工大学 小金井キャンパス 1号館

講演者その1： 宮田清蔵氏（東京農工大学 学長）

日時： 3月16日（水）13:30～14:30

題目： 「知の産業化・大学の役割－東京農工大学を例にして－」

講演者その2： 山本信一郎氏（内閣府 政策統括官（共生社会担当））

日時： 3月17日（木）11:00～12:00

題目： 「共生社会を目指して」

※特別講演は、一般公開です。特別講演の参加費は無料です。

事前申し込み参加費： 正・賛助会員 6,000円、学生会員 2,000円、非会員 8,000円

※事前振込みは、2月号に綴じ込みの振替用紙にて3月7日（月）までにお振込み下さい。

（欠席の場合、参加費の返金はできません。アブストラクト集を送付致します。）

当日申し込み参加費： 正・賛助会員 7,000円、学生会員 2,000円、非会員 10,000円

（ただし、学生非会員は学生証を提示すれば、学生会員と同等になります）

登壇料： 非会員のみ、一件につき2,000円（参加費と別途、本学会の許可が必要）

※事前振込をされる場合は、機関誌綴じ込みの専用振込み用紙をご使用ください。

### 懇親会：

日時： 3月16日（水）18:00より

場所： 東京農工大学生協

会費： 4,000円（事前振込） 5,000円（当日申込）

### 問合せ先：

日本OR学会 2005年春季研究発表会実行委員

品野勇治、宮代隆平（東京農工大学 大学院共生科学技術研究部）

電子メール [or2005s@al.cs.tuat.ac.jp](mailto:or2005s@al.cs.tuat.ac.jp)

より詳しい内容については、研究発表会ホームページ <http://al.cs.tuat.ac.jp/~or2005s/>

をご参照ください。

※当日、音響学会が同時開催されていますので、ご注意下さい。OR学会は全て1階の教室です。

## 第53回シンポジウム

## テーマ「都市のOR」

日程：平成17年3月15日（火） 13:00～17:00

場所：東京農工大学 小金井キャンパス講義棟1階 L0011 教室（東京都小金井市中町2丁目）  
大学HP <http://www.tuat.ac.jp/>

事前申し込み参加費：正・賛助会員 3,000 円，学生会員 1,000 円，非会員 4,000 円

※ 事前振込みは、2月号に綴じ込みの振替用紙にて3月7日（月）までにお振込み下さい。  
（欠席の場合、参加費の返金はできません。予稿集を送付致します。）

※ なお、会員特典として、個人正会員（年会費納入済み）は年1回に限りシンポジウムに無料で参加できます。本特典を利用する場合は下記要領にて事前申し込みをして下さい。

▶ 研究発表会にも参加の場合：

綴じ込みの振込用紙の「特典利用」に○をつけ研究発表会参加費を振り込む。

▶ シンポジウムのみ参加の場合：

OR学会事務局宛にFAXで記入済み振込用紙を送付、またはメールにて連絡。

当日申し込み参加費：正・賛助会員 4,000 円，学生会員 1,000 円，非会員 5,000 円

（ただし、学生非会員は学生証を提示すれば、学生会員と同等になります）

### プログラム

- |             |              |                     |
|-------------|--------------|---------------------|
| 13:00～13:10 | 伏見正則（南山大学）   | さまざまな都市のOR          |
| 13:10～14:00 | 栗田 治（慶應義塾大学） | 都市・建築空間の分析における距離モデル |
| 14:10～15:00 | 鈴木敦夫（南山大学）   | 最適配置問題をボロノイ図で考える    |
| 15:10～16:00 | 田口 東（中央大学）   | 首都圏電車ネットワークの乗客利用モデル |
| 16:10～17:00 | 腰塚武志（筑波大学）   | 移動から見た空間の分析         |

問合せ先：田口 東（中央大学理工学部情報工学科）[taguchi@ise.chuo-u.ac.jp](mailto:taguchi@ise.chuo-u.ac.jp)

## 第15回企業事例交流会

日程：平成17年3月16日（水） 11:20～17:40

場所：東京農工大学 小金井キャンパス（東京都小金井市中町2丁目）

講演者とタイトル：

1. (株)日立製作所生産技術研究所 下田 篤，Eソリューション推進本部 小杉秀則  
「製品ライフサイクルに対応した販売計画の最適立案方式」
2. (株)数理モデリング研究所 代表取締役 社長 野末 尚次  
「ORの実践 —理論と産学連携—」
3. P&G ECRネットワークマネージャー 榎村 文信  
「在庫理論からCPFRへ」
4. (株)構造計画研究所数理・製造ソリューション部 部長 野本真輔  
「APS導入の実際」
5. 千葉大学 工学部 都市環境システム学科 塩田 茂雄  
「情報通信システムのモデル化手法とOR：マルコフモデルを超えて」

問合せ先：藤野直明（研究普及理事，電子メール：[n-fujino@nri.co.jp](mailto:n-fujino@nri.co.jp)）

# 平成17年春季研究発表会 会場へのアクセス方法とホテル案内

## ☆ 東小金井駅までの交通アクセス

### ➤ 東京駅から東小金井駅まで

JR 中央線：JR 中央線 東京駅から東小金井駅 約40分(快速利用)

### ➤ 羽田空港から東小金井駅まで

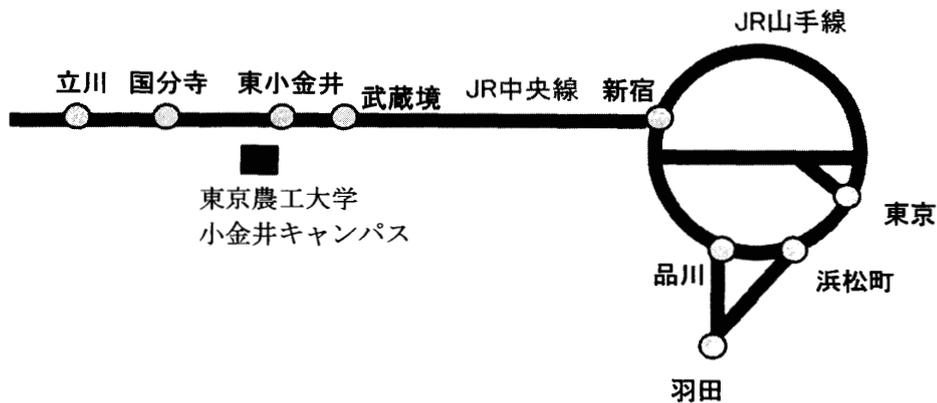
モノレール：東京モノレール 羽田空港駅から浜松町駅 約20分

京浜急行：羽田空港駅から品川駅 約20分

JR 山手線：JR 山手線(内回り) 浜松町駅から東京駅 約6分

JR 中央線：JR 中央線 東京駅から東小金井駅 約40分(快速利用)

注) 特別快速の場合は、三鷹駅で乗り換えて下さい。東小金井駅には停車しません

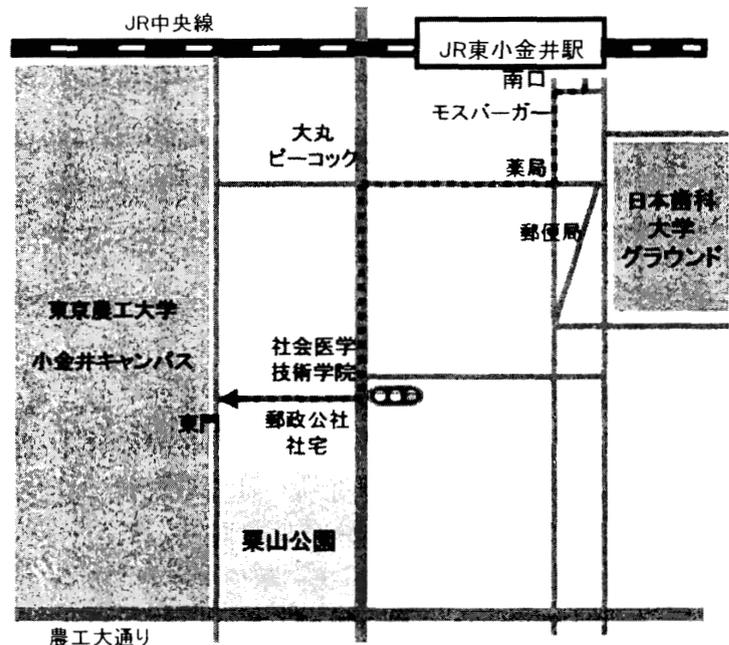


## ☆ 東小金井駅から東京農工大学

小金井キャンパスまで

徒歩により約8分。

徒歩経路は、右の地図参照。



## ホテルの案内

以下のホテルは、予約時に「農工大で行われるOR学会参加」と申し出ること、10%引き、一泊：8,100円(朝食付き税込み)で宿泊可能です。

### A. ホテルメッツ武蔵境

TEL:0422-32-5111,

FAX: 0422-32-5100,

予約担当：内藤，吉田

詳しくは，

<http://www.ktb.co.jp/hotel/musashisakai/> をご覧下さい。

### B. ホテルメッツ国分寺

TEL: 042-328-6111, FAX: 042-328-6110, 予約担当：玉田

詳しくは，<http://www.ktb.co.jp/hotel/kokubunji/> をご覧下さい。

日本OR学会 2005年春季研究発表会 スケジュール

3/16(水) 研究発表会一日目

時間帯	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
09:40～ 10:40	部会 報告	スケジュール リング	待ち行列 モデルと その周辺(1)	意思 決定(1)	タイムテー ブリング	整数計画	
10:50～ 11:50	都市・ 交通(1)	ゲーム 理論(1)	待ち行列 モデルと その周辺(2)	意思 決定(2)	非線形 計画	不確実性と 最適決定 モデル	企業事例 交流会(1)
11:50～ 13:30	昼休み						
13:30～ 14:30	特別講演「知の産業化・大学の役割－東京農工大学を例にして－」 東京農工大学学長 宮田清藏氏 (於 1号館 L0111室)						
14:30～ 15:10	臨時総会 (於 1号館 L0111室)						
15:30～ 16:30	都市・ 交通(2)	ゲーム 理論(2)	待ち行列・ 予測	DEA	グラフ・ ネットワーク (1)	食糧・環境 問題とOR	企業事例 交流会(2)
16:40～ 17:40	都市・ 交通(3)	ゲーム 理論(3)	金融 工学(1)	評価の OR	グラフ・ ネットワーク (2)	信頼性(1)	企業事例 交流会(3)
18:00～ 20:00	懇親会 (於 農工大生協)						

3/17(木) 研究発表会二日目

時間帯	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
09:40～ 10:40	都市・ 交通(4)	生産 管理	金融 工学(2)	組織知能と OR	離散 最適化	信頼性(2)	福祉・治安
11:00～ 12:00	特別講演「共生社会を目指して」 内閣府 政策統括官(共生社会担当) 山本信一郎氏 (於 1号館 L0111室)						
12:00～ 13:30	昼休み						
13:30～ 14:30	都市・ 交通(5)	サプライ・ チェーン 最適化(1)	金融 工学(3)	多目的 最適化	SVM	信頼性(3)	スポーツと マルコフ 過程
14:40～ 16:00	資源・環境	サプライ・ チェーン 最適化(2)	金融 工学(4)	ケース・ スタディ	組合せ 最適化	情報・通信	マーケティ ング

3月16日(水) 研究発表会一日目前半 A会場～D会場スケジュール

時間	A会場 部会報告	B会場 スケジューリング	C会場 待ち行列モデルとその周辺(1)	D会場 意思決定(1)
09:40	<p>1-A-1 「数理情報工学的意思決定とその応用」研究部会終了報告 *吉富康成(京都府立大学) 小出武(流通科学大学)</p>	<p>1-B-1 部品装着機における部品供給部への部品割当問題および部品吸着順序問題に対する解法 *山田剛史(東京農工大学) 宮代隆平(東京農工大学) 中森真理雄(東京農工大学)</p> <p>1-B-2 拡張型資源制約付プロジェクトスケジューリング問題に対するヒューリスティックな解法 *草部博輝(東京農工大学) 宮代隆平(東京農工大学) 中森真理雄(東京農工大学)</p> <p>1-B-3 鉄鋼業における材料引当システムの局所探索アルゴリズム *柳沢弘揮(日本IBM) 岡野裕之(日本IBM)</p>	<p>1-C-1 再呼習性を考慮した移動カスタマーモデル 町原文明(東京電機大学) *斉藤碧(東京電機大学)</p> <p>1-C-2 制限型プロセッサシェアリングモデルについて 小沢利久(駒澤大学)</p> <p>1-C-3 優先制御待ち行列のクラス別バッファ使用量の推定 *土屋利明(NTTサービスインテグレーション基盤研究所) 宮坂昌宏(NTTネットワークサービスシステム研究所)</p>	<p>1-D-1 修正ANP法の解の定義について 岸善徳(愛知学院大学)</p> <p>1-D-2 2クラスタ簡易ANPの提案 西澤一友(日本大学)</p> <p>1-D-3 限定合理性という概念からみたAHPと支配型AHP 木下栄蔵(名城大学)</p>
10:40	都市・交通(1)	ゲーム理論(1)	待ち行列モデルとその周辺(2)	意思決定(2)
10:50	<p>1-A-2 ファジィ性を含む直角距離施設配置問題の解法 *菊田直正(近畿大学) 松富達夫(近畿大学)</p> <p>1-A-3 表計算ソフトウェアによる路線価評価システムの開発 安田修(広島大学) *岡村寛之(広島大学) 土肥正(広島大学) 尾崎俊治(南山大学)</p> <p>1-A-4 人口を考慮したコミュニティバス最適経路の研究 *上田徹(成蹊大学) 岡本和友(成蹊大学)</p>	<p>1-B-4 双協カゲームにおける提携の生起確率が等しいときの確率値 *鶴見昌代(大阪大学) 西村明子(大阪大学) 乾口雅弘(大阪大学)</p> <p>1-B-5 目標側のエネルギー補充戦略を考慮した搜索資源配分ゲーム *池田圭子(防衛大学校) 宝崎隆祐(防衛大学校) 小宮享(防衛大学校)</p> <p>1-B-6 密輸実施強制モデルによる取締ゲーム 宝崎隆祐(防衛大学校)</p>	<p>1-C-4 マルチキャストストリーミングにおけるダウンロードレート分布の評価法 豊泉洋(会津大学)</p> <p>1-C-5 Jordan標準形によるPH分布の陽表現 *岸康人(神奈川大学) 紀一誠(神奈川大学)</p> <p>1-C-6 表現行列の代数関係を用いたMAPに対する計数過程の積率構成法 河西憲一(群馬大学)</p>	<p>1-D-4 競合環境下における競争力の評価 *森田浩(大阪大学) 廣川耕一郎(大阪大学)</p> <p>1-D-5 仮想入出力制約を用いたDEAによる持続可能な発展の観点から見た企業活動の評価 *小田原英輝(慶應義塾大学) 福川忠昭(慶應義塾大学) 高橋正子(慶應義塾大学)</p> <p>1-D-6 国道20号塩尻峠事故対策設備選定に関する検討 太田和美(国土交通省) *宮嶋宏順(パシフィックコンサルタンツ) 高部広昭(パシフィックコンサルタンツ) 高橋滋(パシフィックコンサルタンツ)</p>
11:50	昼休み			
11:50 13:30				

3月16日(水) 研究発表会一日目前半 E会場～G会場スケジュール

時間	E会場	F会場	G会場
	タイムテーブリング	整数計画	
09:40	<p>1-E-1 回転翼航空機に対する搭乗員割当問題 *森本達也(防衛大学校) 宝崎隆祐(防衛大学校)</p> <p>1-E-2 乗務員運用計画の集合被覆問題に対するWedelin解法の適用 *三浦礼(早稲田大学) 福村直登(鉄道総合技術研究所) 森戸晋(早稲田大学) 今泉淳(東洋大学)</p> <p>1-E-3 研究室割り当てシステムの開発 *川村和誉(東京海洋大学) 久保幹雄(東京海洋大学)</p>	<p>1-F-1 整数計画法による判別分析の世紀 -1000スイスフラン偽札紙幣の分析- 新村秀一(成蹊大学)</p> <p>1-F-2 従来の整数計画法による判別モデル研究に対する批判 新村秀一(成蹊大学)</p> <p>1-F-3 A Comparison Study of Constraint Programming and Mathematical Programming for Solving Combinatorial Optimization Problems チェン ユウ(アイログ)</p>	
10:40			
	非線形計画	不確実性と最適決定モデル	企業事例交流会(1)
10:50	<p>1-E-4 逆凸制約付き線形計画問題に対する分枝限定法 *永井秀稔(筑波大学) 久野誉人(筑波大学)</p> <p>1-E-5 2次錘制約付き非線形最適化問題の解法 *山下浩(数理システム) 矢部博(東京理科大学)</p> <p>1-E-6 A Homogeneous Model for Mixed Complementarity Problems over Symmetric Cones *林燁東(筑波大学) 吉瀬章子(筑波大学)</p>	<p>1-F-4 Fuzzy perceptive values for stopping models and MDPs 蔵野正美(千葉大学) 安田正實(千葉大学) *中神潤一(千葉大学) 吉田祐治(北九州市立大学)</p> <p>1-F-5 Benchmark Data Set with Service Programs to Approximately Solve the Set Covering Problem *岩村寛三(城西大学) 堀池真琴(帝京大学) 松澤匡弘(城西大学)</p> <p>1-F-6 ジョブの順序付けを伴う学習型逐次バッチサイズ決定問題 濱田年男(兵庫県立大学)</p>	<p>1-G-1 (11:20~11:50) 製品ライフサイクルに対応した販売計画の最適立案方式 *下田篤(日立製作所) 小杉秀則(日立製作所)</p>
11:50			
11:50	昼休み		
13:30			

3月16日(水) 研究発表会一日目後半 A会場～D会場スケジュール

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
13:30 14:30	特別講演「知の産業化・大学の役割ー東京農工大学を例にしてー」 東京農工大学学長 宮田清蔵氏 (於 1号館 L0111室)			
14:30 15:10	臨時総会 (於 1号館 L0111室)			
	都市・交通(2)	ゲーム理論(2)	待ち行列・予測	DEA
15:30	<p>1-A-5 高速交通路が最適施設配置に与える影響について 鈴木勉(筑波大学)</p> <p>1-A-6 近接グラフによる道路網形態の解析 渡部大輔(筑波大学)</p> <p>1-A-7 道路ネットワークにおける骨格構造を抽出する試み *島海重喜(中央大学) 田口東(中央大学)</p>	<p>1-B-7 ファジーゲームにおけるAubinコアの一般化 *福田恵美子(東京工業大学) 武藤滋夫(東京工業大学) 石原慎一(東京工業大学)</p> <p>1-B-8 ファジ主観的ゲームによるゲームの非加法的な分析 *古山滋人(関西大学) 中井暉久(関西大学)</p> <p>1-B-9 Ex ante <math>\alpha</math>-core with incentive constraints *上代雄介(東京工業大学) 内海幸久(東京工業大学)</p>	<p>1-C-7 待機場所を持つ客の待ち行列への参入問題 *小柳淳二(鳥取大学) 河合一(鳥取大学)</p> <p>1-C-8 一方向歩行者により構成されるアドホック・ネットワークにおける通信可能・不能持続時間分布 *上原彬子(東京工業大学) 高橋美佐(高崎経済大学) 高橋幸雄(東京工業大学)</p> <p>1-C-9 自動車部品の需要予測ー寿命と取替えに基づくシミュレーションモデルー *前佛行則(中央大学) 峯崎恵紀(ブリヂストン) 足立生朗(エム・ディ・アイラボラトリ) 遠藤靖(中央大学)</p>	<p>1-D-7 A Hybrid Measure of Efficiency in DEA 刀根薫(政策研究大学院大学)</p> <p>1-D-8 A Benefit-Cost Game: An Extension and an Application of the DEA Game *小林健(政策研究大学院大学) 刀根薫(政策研究大学院大学)</p> <p>1-D-9 Decomposition of Cost Efficiency: Application to Japan-US Electric Utilities Comparisons 刀根薫(政策研究大学院大学) *筒井美樹(電力中央研究所)</p>
16:30	都市・交通(3)	ゲーム理論(3)	金融工学(1)	評価のOR
16:40	<p>1-A-8 Optimization and simulation model analyses for the ambulance location problem *諸星穂積(政策研究大学院大学) 河井英隆(東京消防庁) 大山達雄(政策研究大学院大学)</p> <p>1-A-9 線分都市における緊急車両の管区割り問題 *福川敬介(南山大学) 鈴木敦夫(南山大学)</p> <p>1-A-10 Partial Covering Bicriteria Location 大澤義明(筑波大学) Frank PLASTRIA(ブリュッセル自由大学) *田村一軌(鉄道総合技術研究所)</p>	<p>1-B-10 「品揃え」か「製品特化」か? ~製品ラインナップと購買意欲の関係に注目した製品ポジショニング戦略 *渡辺健太郎(東京理科大学) 松林伸生(東京理科大学) 山田善靖(東京理科大学)</p> <p>1-B-11 売り出しのタイミング・ゲーム *寺岡義伸(大阪府立大学) 北條仁志(大阪府立大学)</p>	<p>1-C-10 ニューラルネットを用いたテクニカル分析手法の改良 *馬場則夫(大阪教育大学) 野村俊智(大阪教育大学)</p> <p>1-C-11 日本における倒産確率の業種別株式リターンへの影響 *ソ ジヒョク(電気通信大学) 宮崎浩一(電気通信大学)</p> <p>1-C-12 資産の数が3つの場合の平均分散分析でリスクフリーなポートフォリオが存在する条件について 林芳男(近畿大学)</p>	<p>1-D-10 第2最大値を考慮した相対効率モデル *篠原正明(日本大学) 南栞正博(日本大学)</p> <p>1-D-11 ゲーム理論的意思決定のAHP分析ー2人非協力零和2×2行列ゲーム・混合戦略の場合ー *篠原正明(日本大学) 篠原健(情報システム研究所)</p> <p>1-D-12 確率ベクトルの感度分析(改訂版) 上田徹(成蹊大学)</p>
17:40				
18:00 20:00	懇親会(於 農工大生協)			

3月16日(水) 研究発表会一日目後半 E会場～G会場スケジュール

時間	E会場	F会場	G会場
13:30	特別講演「知の産業化・大学の役割ー東京農工大学を例にしてー」		
14:30	東京農工大学学長 宮田清蔵氏 (於 1号館 L0111室)		
14:30	臨時総会 (於 1号館 L0111室)		
15:10			
	グラフ・ネットワーク(1)	食糧・環境問題とOR	企業事例交流会(2)
15:30	<p>1-E-7 最小極大流問題に対するD.C.最適化法 山本芳嗣(筑波大学) *善家大輔(筑波大学)</p> <p>1-E-8 容量制約をもつ多品種フローネットワーク設計問題に対する容量スケールリング法 *陳明哲(東京海洋大学) 片山直登(流通経済大学) 久保幹雄(東京海洋大学)</p> <p>1-E-9 リーグ戦の最適会場割当問題に対するSDP緩和を用いた手法 *鈴木順美(筑波大学) 宮代隆平(東京農工大学) 吉瀬章子(筑波大学) 松井知己(東京大学)</p>	<p>1-F-7 サトウキビ生産法人の経営支援のための集積農地の評価 鹿内健志(琉球大学) *南孝幸(琉球大学)</p> <p>1-F-8 下方向最大変動幅を考慮したファジィ作付計画問題 *豊永亮(大阪大学) 伊藤健(流通科学大学) 石井博昭(大阪大学)</p> <p>1-F-9 環境整備計画策定における評価者の曖昧さを合意形成に活用できる情報システム *堂本絵理(広島県立大学) 奥原浩之(広島県立大学) 上野信行(広島県立大学) 石井博昭(大阪大学)</p>	<p>1-G-2 (15:30～16:00) ORの実践ー理論と産学連携ー 野末尚次(数理モデリング研究所)</p> <p>1-G-3 (16:00～16:30) 在庫理論からCPFRへ 植村文信(P&amp;G)</p>
16:30	グラフ・ネットワーク(2)	信頼性(1)	企業事例交流会(3)
16:40	<p>1-E-10 New bounds on the minimum calls of failure-tolerant gossiping *侯哲(筑波大学) 繁野麻衣子(筑波大学)</p> <p>1-E-11 3つの資源集合を持つ4点連結グラフを均等分割する問題について *岩田健吾(豊橋技術科学大学) 石井利昌(豊橋技術科学大学)</p> <p>1-E-12 最大利益根付木問題のアルゴリズムⅡー最大重み経路法ー *古林隆(法政大学) 福馬敏子(法政大学)</p>	<p>1-F-10 ソフトウェアメトリクスに基づいた信頼性評価モデル 木南智規(広島大学) *林坂弘一郎(広島大学) 藤原隆次(富士通周辺機) 土肥正(広島大学)</p> <p>1-F-11 順序統計量に基づく離散型ソフトウェア信頼度成長モデルに関する一考察 *井上真二(鳥取大学) 山田茂(鳥取大学)</p> <p>1-F-12 対数型ポアソン実行時間モデルに基づくオープンソースソフトウェアに対する信頼性評価に関する一考察 *田村慶信(鳥取環境大学) 山田茂(鳥取大学) 木村光宏(法政大学)</p>	<p>1-G-4 (16:40～17:10) APS導入の実際 野本真輔(構造計画研究所)</p> <p>1-G-5 (17:10～17:40) 情報通信システムのモデル化手法とOR: マルコフモデルを超えて 塩田茂雄(千葉大学)</p>
17:40			
18:00	懇親会(於 農工大生協)		
20:00			

3月17日(木) 研究発表会二日目前半 A会場～D会場スケジュール

時間	A会場 都市・交通(4)	B会場 生産管理	C会場 金融工学(2)	D会場 組織知能とOR
09:40	<p>2-A-1 ネットワーク空間における時刻依存型の通過量モデル *田中健一(慶應義塾大学) 栗田治(慶應義塾大学)</p> <p>2-A-2 セルオートマトン法を用いた駅構内の群衆流動シミュレーション *佐藤智敬 (名古屋工業大学) 大鏑史男 (名古屋工業大学)</p> <p>2-A-3 所要時間分布からみた駅の利便性に関する考察 *中川享規(電通) 腰塚武志(筑波大学)</p>	<p>2-B-1 プロセス産業向け計画最適化機能の開発 宮崎知明(富士通総研) *茂木美恵子(富士通総研) 池ノ上晋(Ike Ltd.)</p> <p>2-B-2 数量割引問題に関する最適取引数量と最適割引率の決定:商品の需要量が展示量に依存する場合 *川勝英史(流通科学大学) 菊田健作(兵庫県立大学) 三道弘明(神戸学院大学)</p> <p>2-B-3 需要量の分布形状が未知の場合におけるマスカスタマイゼーション対応の生産計画システム *上野信行(広島県立大学) 古田恭三(広島県立大学) 奥原浩之(広島県立大学) 宇野健(広島県立大学) 洪木宏明(マツダ) 倉本敏明(ワイエヌエス)</p>	<p>2-C-1 An E-Service Model with Multicriteria Decision and Bundle Trading *董紀昌(中国科学院) 岳五一(甲南大学)</p> <p>2-C-2 A Pincer Randomization Method for Valuing American Options *木村俊一(北海道大学) *鈴木健勝(北海道大学)</p> <p>2-C-3 A New Approach for Computing Bond Prices by the Hull-White Model with Stepwise Reversion Function *金輝(筑波大学) 後藤順哉(筑波大学) 住田潮(筑波大学)</p>	<p>2-D-1 情報システムのハーネシグ効果と組織知能 太田敏澄(電気通信大学)</p> <p>2-D-2 SCLソリューション設計と組織知能概念 高井英造(和光大学) フレームワークス)</p> <p>2-D-3 知識創造と組織知能 田中宏和 (神奈川工科大学)</p>
10:40	特別講演「共生社会を目指して」			
11:00	内閣府 政策統括官(共生社会担当) 山本信一郎氏(於 1号館 L0111室)			
12:00	昼休み			
13:30	<p>都市・交通(5)</p>	<p>サプライ・チェーン最適化(1)</p>	<p>金融工学(3)</p>	<p>多目的最適化</p>
13:30	<p>2-A-4 平等性と効率性からみた市町村合併の評価 *尾崎尚也(筑波大学) 大澤義明(筑波大学)</p> <p>2-A-5 施設閉鎖情報の移動距離削減効果 *宮川雅至(筑波大学) 腰塚武志(筑波大学) 大澤義明(筑波大学)</p> <p>2-A-6 セカンドベストな混雑課金に関する一考察 *城戸豊和(慶應義塾大学) 増田靖(慶應義塾大学)</p>	<p>2-B-4 SCM市場最新動向と大規模最適化問題実用化への取り組み *宮崎知明(富士通総研) 大西真人(富士通総研) 常盤晋吾(ARCアドバイザリグループ)</p> <p>2-B-5 安全在庫配置を考慮したロジスティクス・ネットワーク設計モデルに対するWebアプリケーションの開発 *村岡秀紀(東京海洋大学) 久保幹雄(東京海洋大学)</p> <p>2-B-6 サプライチェーン上の在庫最適化モデルの実務的応用について 伊倉義郎 (サイテック・ジャパン)</p>	<p>2-C-4 オプションプライシングと凸計画問題の関係について *西原理(京都大学) 茨木俊秀(関西学院大学) 永持仁(京都大学) 柳浦睦憲(京都大学)</p> <p>2-C-5 株式・債券統合モデルを用いた国際分散投資に対する実証的研究 *小室秀介(中央大学) 今野浩(中央大学)</p> <p>2-C-6 平均・分散・歪度モデルの効率解法に関する研究 *山本零(エムティービーインベストメント テクノロジー研究所, 中央大学) 今野浩(中央大学)</p>	<p>2-D-4 2目的ナップサック問題のマックスミン最適化 *谷口史晃(防衛大学校) 片岡靖詞(防衛大学校) 山田武夫(防衛大学校)</p> <p>2-D-5 ベクトルコストによる割当て問題について *榊原静(東京農工大学) 中森真理雄 (東京農工大学)</p> <p>2-D-6 二つの2次元ベクトル列間の1:1対応に関するパラメトリックな方法 — 変形ボルトネック割当て問題 *嘉村友作(東京農工大学) 中森真理雄 (東京農工大学)</p>
14:30				

3月17日(木) 研究発表会二日目前半 E会場～G会場スケジュール

時間	E会場	F会場	G会場
	離散最適化	信頼性(2)	福祉・治安
09:40	<p>2-E-1 2次割当問題に対する Integral Basis Method *鴻池祐輔(東京農工大学) 品野勇治(東京農工大学) 藤江哲也(兵庫県立大学)</p> <p>2-E-2 ロバスト混合整数計画に対 するBenders分解法 *齊藤廣大(東京大学) 室田一雄(東京大学)</p> <p>2-E-3 L凸関数に対する離散ヘッ セ行列 *森口聡子(科学技術振興 機構, CREST) 室田一雄(東京大学, PRESTO, JST)</p>	<p>2-F-1 ソフトウェアの信頼度成長 過程を考慮したリアルタイ ム性評価に関する一考察 *得能貢一(鳥取大学) 山田茂(鳥取大学)</p> <p>2-F-2 無償修理保証契約下での 不完全 EMQ モデルと最適 点検スケジュール ビブラス C. ギリ (Vivekananda College) *土肥正(広島大学)</p> <p>2-F-3 確率的 SIS モデルによるコ ンピュータウイルス増殖過 程の推定 *岡村寛之(広島大学) 立石和也(広島大学) 土肥正(広島大学)</p>	<p>2-G-1 重症外傷の初期治療に対 するTHERP適用の試み 大内正俊 (東芝ソリューション) *沼田雅宏 (東芝ソリューション) 八木正晴(河北総合病院) 有賀徹(昭和大学)</p> <p>2-G-2 治安回復のための街頭パ トロールへのORの応用に ついて 一森哲男(大阪工業大学)</p>
10:40	特別講演「共生社会を目指して」		
11:00	内閣府 政策統括官(共生社会担当) 山本信一郎氏(於 1号館 L0111室)		
12:00	昼休み		
13:30	SVM	信頼性(3)	スポーツとマルコフ過程
13:30	<p>2-E-4 Electric Network Kernel for Support Vector Machines *平井広志(京都大学) 室田一雄(東京大学) 力徳正輝 (ジャストシステム)</p> <p>2-E-5 Domain Description based on Reliability Learning 鈴木伸彦(筑波大学) *香田正人(筑波大学)</p> <p>2-E-6 Conditional Geometric Score に基づく線形判別モ デル *後藤順哉(筑波大学) 武田朗子(東京工業大学)</p>	<p>2-F-4 保有有価証券資金化の最 適執行方策 *中村正治(金城学院大学) 荒深美和子 (金城学院大学) 中川翠夫(愛知工業大学)</p> <p>2-F-5 信号確認による定期診断 の最適方策 *中川翠夫(愛知工業大学) 水谷聡志(金城学院大学)</p> <p>2-F-6 独占市場における単一ユ ニット, nユニット並列システ ムの比較 *小出武(流通科学大学) 三道弘明(神戸学院大学)</p>	<p>2-G-3 野球チームの最適打順決 定手法の高速化-合併球 団, 新球団の戦力評価- *大澤清(東京工業大学) 合田憲人(東京工業大学)</p> <p>2-G-4 サッカーにおける布陣変更 策の零和ゲームとしてのモ デル化 *廣津信義(国立スポーツ 科学センター) 宮地力(国立スポーツ科 学センター)</p> <p>2-G-5 マルコフ過程を用いたハン ドボールの試合のシミュ レーション(その2) *佐藤啓(成蹊大学) 廣津信義(国立スポーツ 科学センター) 上田徹(成蹊大学)</p>
14:30			

3月17日(木) 研究発表会二日目後半 A会場～D会場スケジュール

時間	A会場 資源・環境	B会場 サプライ・チェーン最適化(2)	C会場 金融工学(4)	D会場 ケース・スタディ
14:40	<p>2-A-7 太陽光発電による電力需要ピークカットと日影規制との関係 *小林隆史(筑波大学) 大澤義明(筑波大学)</p> <p>2-A-8 データマイニングによる漁場・水揚港選定支援システムの構築 林浩志(漁港漁場漁村技術研究所) 森島誠司(漁港漁場漁村技術研究所) *久保田博章(中電技術コンサルタント) 敷田麻美(金沢工業大学) 中泉昌光(水産庁)</p> <p>2-A-9 地域気象と果樹生産との関係分析 吉田肇(新エネルギー・産業技術総合開発機構)</p>	<p>2-B-7 装置産業における生産管理の基本構想 - 計画業務実務の最適化実現へ - 池ノ上晋(IKE Ltd.)</p> <p>2-B-8 実務者から見た「ロジスティクスネットワーク設計」のニーズと課題 松川公司(三菱化学エンジニアリング)</p> <p>2-B-9 サプライチェーンネットワークの設計 *草刈君子(SAS Institute Japan) 能島俊夫(SAS Institute Japan)</p> <p>2-B-10 ロジスティクス・ネットワークの最適化設計と実行系システムのデータ連携 後藤一孝(フレームワークス)</p>	<p>2-C-7 On the Pricing of Corporate Value under Information Asymmetry 芝田隆志(横浜国立大学)</p> <p>2-C-8 永久ゲームオプションの最適行使境界について *鈴木淳生(南山大学) 澤木勝茂(南山大学)</p> <p>2-C-9 Forecasting Japanese Yen Exchange Rate Behavior with an Intervention Analysis 小島平夫(西南学院大学)</p> <p>2-C-10 繰上償還の事前通知条項が付与された転換社債の評価について *八木恭子(南山大学) 澤木勝茂(南山大学)</p>	<p>2-D-7 多品種化学プロセスにおける統合生産計画最適化 *藤田薫(三菱化学) 佐中俊哉(三菱化学) 竹下聡彦(三菱化学)</p> <p>2-D-8 供給不足リスク制約の下での生産・調達計画手法(4) *小林康弘(日立製作所) 真鍋裕司(日立製作所) 仲田智将(日立製作所)</p> <p>2-D-9 取得チップ数を最大化するウエハ配置 *深川容三(キヤノン) 品野勇治(東京農工大学) 和田俱幸(東京農工大学) 中森真理雄(東京農工大学)</p> <p>2-D-10 システム要件定義フェーズにおける人的資源マネジメントの提案 石井信明(日揮)</p>
16:00				

3月17日(木) 研究発表会二日目後半 E会場～G会場スケジュール

時間	E会場	F会場	G会場
	組合せ最適化	情報・通信	マーケティング
14:40	2-E-7 総完了時刻最小化二機械 フローショップ問題に対す る優越条件 *柳井秀三(神戸商科大学) 藤江哲也(兵庫県立大学)	2-F-7 ログ解析によるWinnyネット ワークの構成ピア数推定 法の一検討 *蜂須賀大紀 (東京農工大学) 大坐島智(東京農工大学) 川島幸之助 (東京農工大学)	2-G-6 情報通信市場開発方法論 の基軸としての行動モデル *下川信祐(NTTサービス インテグレーション基盤 研究所) 西松研(NTTサービス インテグレーション基盤 研究所) 黒沢健(NTTサービス インテグレーション基盤 研究所) 井上明也(NTTサービス インテグレーション基盤 研究所)
	2-E-8 タンク線リスケジュールリング に対する二段階アルゴリス ム *山田展靖 (豊橋技術科学大学) 石井利昌 (豊橋技術科学大学) 永持仁(京都大学) 久保田誠(昭和電工)	2-F-8 P2Pシステムにおけるクエ リーの発信元を意識したク エリー転送方式 *大塚憲治(千葉大学) 塩田茂雄(千葉大学)	2-G-7 競争市場における時系列 性を考慮した製品切替意 思決定モデルの提案 *井上一樹(東京理科大学) 山口俊和(東京理科大学)
	2-E-9 固定費付き複数ナップサッ ク問題 一分枝費用法によ るアプローチ *保田亮(防衛大学校) 片岡靖詞(防衛大学校)	2-F-9 マーキング方式を利用した IPTレースバックの攻撃パ ス検出効率 *王恵静(千葉大学) 塩田茂雄(千葉大学)	2-G-8 DRTVにおけるレスポンス 推計モデル 杉浦登(大広)
	2-E-10 安全在庫配置問題におけ る混合整数計画による定 式化の比較 *若林篤(東京海洋大学) 呂国勇(東京海洋大学) 久保幹雄(東京海洋大学)	2-F-10 Offline Traffic Engineering Design and Optimization in Communication Networks with Risk Analysis *呉軍(甲南大学) 岳五一(甲南大学) 汪寿陽(中国科学院)	2-G-9 ブランドイメージに関する実 証的研究 -家電製品を対 象にして- *八坂和史(東京都立 科学技術大学) 中西晶(明治大学)
16:00			